

- 1) 名古屋俊士：東日本大震災と環境汚染 ～アースドクタの診断～
早稲田大学出版部 2012
- 2) 名古屋俊士：粉じんのリアルタイムモニタリング、Vol33、No 6、p 98～106、
作業環境 日本作業環境測定協会、2012
- 3) 名古屋俊士：粉じんと粉じん測定の歴史、Vol33、No 4、p 72～83、作業環境
日本作業環境測定協会、2012
- 4) 渡辺、松尾亜弓、名古屋俊士：粒状活性炭 加熱脱着 GC/FID法による作業環境
中の特定化学物質測定法の確立に関する研究、作業環境 Vol.34、No.3 p 34～37、作
業環境測定協会 2013
- 5) 長谷川彰、村田克、名古屋俊士：金属加工時に発生する切削油剤ミスト濃度の測定法 の
開発に関する研究、Vol33、No 3、p 56～57、作業環境 日本作業環境測定協会、2012
- 6) 長谷川彰、篠崎勇太、村田克、名古屋俊士：溶剤抽出-GC/FID 法による切削油剤ミス
ト濃度の測定法の開発に関する研究、Vol33、No 3、p 71～75、作業環境
日本作業環境測定協会、2012
- 7) 谷口禎章、渡邊雄亮、吉田さやか、名古屋俊士：各種金属酸化物触媒を用いた代替フロ
ン HFC-23 の分解に関する研究、Vol33、No 2、p 69～76、作業環境
日本作業環境測定協会、2012
- 8) 上野広行、名古屋俊士他：誘導体化-加熱脱着 GC/MS 法による PN2.5 中の極性及び非
極性有機成分の簡易迅速分析、Vol47、No 6、p 241～251、大気環境学会誌、
大気環境学会、2012
- 9) 森雄亮、中村憲司、村田克、小山博巳、名古屋俊士：ナノマテリアル粒子捕集用サーマ
ルプレシピテーターの開発に関する研究、Vol33、No 2、p 77～80、作業環境、
日本作業環境測定協会、2012
- 10) 薦田悦夫、杉本沙和美、松尾亜弓、名古屋俊士：粒状活性炭 加熱脱着 GC/FID
法による作業環境中の有機溶剤測定法の確立に関する研究、Vol32、No 3、p.50～60、
作業環境 日本作業環境測定協会、2011
- 11) 明星敏彦他：防じんマスクのナノ粒子に対する捕集特性、Vol33、No2、p.163～171、
産業医学大学雑誌 産業医科大学 2011
- 12) Ono-Ogasawara M, Myojo T: A proposal of method for evaluating airborne MWCNT
concentration, Industiral Health Vol 49, No 6 726-734 2011
- 13) 森雄亮、中村憲司、村田克、小山博巳、名古屋俊士：サーマルプレシピテーターを用い
たナノ粒子最適捕集条件の検討、(掲載決定) 作業環境、日本作業環境測定協会、2013
- 14) 原田侑宣、村田克、小山博巳、名古屋俊士：ナノマテリアルを対象にした相対濃度計
LD-5Nの開発に関する研究、(掲載決定) 作業環境、日本作業環境測定協会、2013
- 15) 原田侑宣、村田克、中村憲司、小山博巳、明星俊彦、名古屋俊士：ナノマテリアル取扱
い作業現場における作業環境管理に関する研究：作業環境 (投稿中)

